

あいとぴあ

廿日市市社協だより

No.134



令和5年12月1日発行
偶数月1日発行

発行/社会福祉法人 廿日市市社会福祉協議会 TEL(0829)20-0294 FAX(0829)20-1616 <https://hatsupy.jp/>



大野地域発



出来ることからやってみよう!
～誰でも誰かのボランティア～



「ハーモニーキッズOB会」
調理ボランティア4年ぶりに再開!

9月23日、大野第2区集会所で開催された万年青会(おもとかい)主催のふれあいサロンに、障がいがある人達のグループ「ハーモニーキッズOB会」が調理ボランティアとして参加しました。以前は毎年カレーを作っていました。今年はおみそ汁づくりに挑戦しました。

調理後は自己紹介し、昼食の時間まで舞台上で一人ずつ、カラオケで熱唱しました。サロン参加者から手拍子や「よかったぞー」の掛け声をいただきました。そのあと調理したおみそ汁を配り、お弁当と一緒にみんなで食べました。

温かいおみそ汁に皆さんの笑顔と「美味しいね」「また作ってね」と温かい言葉をもらい、メンバーもみんな笑顔に。久しぶりの調理でしたが、みんな作業が早いこと、前回まではお母さんの付き添いが必要だったメンバーが一人で舞台上に立たせたことなど成長を見ることができ、親も喜んでいました。

みんなが出来ることを持ちよるボランティア活動で、地域の絆が深まりました。



市社協マスコットキャラクター
「はつぴいくん」

スポーツでふれあいを

廿日市市障害者福祉協会は、障害者手帳を持っていない正会員と、会の趣旨に賛同する賛助会員で構成されています。

市社協宮島事務所が事務局を務める宮島支部は、役員会で「みんなが楽しく、垣根がない方がいいよね」という会話が自然に交わされる、和やかな雰囲気で開催されています。

9月3日、廿日市市障害者福祉協会宮島支部は、第17回廿日市市・大竹市障がい者ふれあい交流スポーツ大会に参加しました。

コートでは、対戦相手に「こういう風に投げたらいいのよ」とのアドバイスから交流が生まれ、試合後は満面の笑みでツーショットの写真を撮ったりと、ふれあいのあるスポーツ大会となりました。



来年も参加しようね!

また、今回は市社協に実習に来ていた学生も参加しました。学生は「目の不自由な人と接したことはあつたけど、今回、目の不自由な人がカローリング競技をする時に、笛を吹いてローラーの投げる方向を誘導したことで、自分でもできることがあるんだ」と実感したそうです。

昼休み後の抽選会では、たくさんの人に賞品が贈られる中、宮島支部からは一人も呼ばれませんでした。しかし、閉会式で宮島支部の野路喜代子さんが大会審判長賞を頂くと、会員みんな大喜びでした。

閉会の挨拶では、国際障害者年に掲げられた「障害者の完全参加と平等」について述べられ、廿日市市・大竹市で障がい者の完全参加が力強く推進されていることを実感した一日でした。

権利擁護支援の輪を広げる「成年後見セミナー」開催

9月28日、山崎本社みんなのあいプラザで「成年後見制度の『ホント』のはなし」と題した成年後見制度市民公開セミナーを開催し、会場とオンライン合わせて58人が参加しました。

「不正防止と私らしい暮らし」をテーマとした広島県弁護士会所属の弁護士日野真裕美さんのご講演では、「大切なご家族の財産管理や福祉支援の決定など、よく知らない人に任せるのは心配だ」という気持ち

は分かる。成年後見人はご家族と一緒にご本人を支えるチームの一員なので、同じチームのメンバーとしてコミュニケーションをとってもらいたい。後見人も、ご本人やご家族のことを知りたいと思う。コミュニケーションを通してお互いのことを理解でき、それが安心につながる」と話されました。

参加者からは「成年後見人には本人の生活を守り、本人のために動いてもらえ。お話を聞く前は難しいと思っていたが、とても分かりやすいお話だった」との感想もみられ、成年後見制度の活用へのハードルが下がったように感じました。

廿日市市成年後見利用促進センターがオーブンして1年半が経ちましたが、これからも成年後見制度に関する相談会や市民公開セミナー、出前講座の開催などを通して権利擁護支援の輪を広げていきます。

お問合せ、ご相談はお気軽に成年後見利用促進センターへ。



日野さんは柔らかい口調の中でも「意思決定支援がより重視されるようになりました」と強調されました

広島県手をつなぐ育成会あび隊の講座(8月20日)を開催しました

「あび隊」は知的障がい児者の保護者のグループで、障がいのある人が地域で安心して暮らしているよう、障がいに対する理解促進を目的として活動しています。

講座では、知的障がい者の意思疎通の困難さを疑似体験するプログラム「あび王国へようこそ」が行われました。あび王国では「あび」という言葉でしか会話ができない決まりで、参加者はお互いの意思が伝わらない体験をしました。また、保護者の経験談を直接聞く機会もありました。



保護者の経験談は胸に響きました

参加者からは、さまざまなプログラムを通して「ハッ!と気づかされた」といった声が聞かれました。

点字図書・点訳本あります

目が不自由な人のために、「あいとぴあ」「広報はつかいち」を音訳、点訳しています。そのほかも音訳、点訳してお届けしています。詳しくは、市社協へお問合せください。

大野地域

大野福祉ふれあいまつり

10月15日、フジタスクエアまるくる大野では初の開催となる、大野地域の皆さんによる「大野福祉ふれあいまつり」が4年ぶりに開催されました。



久しぶりの開催で、にぎわいました

新しい会場で何ができるかの試行も含めることを前提に準備を進め、2回の実行委員会とバザー及び展示部会で検討を重ね、当日を迎えました。

展示部門20団体、バザー部門9団体が参加し、大野ボランティア連絡協議会が手話体験や点字体験を行い、800人程度の来場がありました。

同日は、大野学校給食センターで「第3回学校給食フェスタ」も開催されており、こちらも大盛況だったようです。

コロナ禍も落ち着き、地域の皆さんと一緒に活動ができることに喜びを感じた一日でした。

佐伯地域

第24回ハートフェスタ

10月22日、水と緑のまちさいき文化センターで、みんなのできる・ふくしのまつり「心と心のハートフェスタ」を開催しました。

昨年まではコロナ禍の影響で規模を縮小した開催でしたが、実行委員会の協議を経て、今回は37団体とボランティア70人の協力により実施することができました。

4年ぶりにステージ発表やバザー、体験コーナーが戻ってきた事もあり、過去の記憶を思い出しながら、開催日を迎えました。

当日は約800人の来場があり、地域の皆さんと一

緒に活動できる嬉しさを感ぜられる日となりました。



(上) 元気よく募金活動(下) たくさん練習しました



アイマスク体験をしてもらいました

廿日市地域

ふれあいまつり、交流センターの健康と福祉のまつり「あいらずま」

11月5日、山崎本社みんなのあいプラザと新宮中央公園で「あいプラザまつり」を開催しました。当日は約3,400人の来場があり、多くの市民が健康コーナーやボランティア体験、バザーなどを楽しみました。

中でも、4年ぶりに開催したバザーコーナーでは、「久しぶりにバザーが開催さ

れて、にぎわいが戻ってよかった」という声が多く聞かれました。



くさのみ作業所のメンバーによる「開会宣言」「エイ、エイ、オー！」

たくさん参加されたボランティアからは「地域の皆さんと接することができた」「いろいろな障がいのある人の思いを聞くことができて、今後に活かせるたくさんの方の体験ができた」「充実した1日でした」と感想が寄せられました。



学生ボランティアのみなさんがまつりを盛り上げてくれました！



たくさんの方がボランティア体験しました

吉和地域

「第18回吉和文化祭。すこやかプラザまつり」同時開催

今年のすこやかプラザまつりはコロナ禍の制限のない「通常の形」で開催しました。吉和文化祭も11月4日に同時開催し、保育園、小学校、中学校、地域の皆さんが吉和福祉センターすこやかホールで日ごろの練習成果を発表しました。

展示は新しくできた吉和ふれあい交流センターで11月1日から12日まで、地域福祉活動紹介や保育園、小学校、中学校、一般までの作品展示などを見ていただきました。

吉和地域だからこそのでき、子どもから高齢者までみんなが集まり、すこやかプラザまつりを楽しみました。



盛況だったフリーマーケット売上金の一部は共同募金へ寄付されます

成年後見制度専門相談会を開催します(要予約、1人30分、無料)

【日時】令和6年1月31日(水) 13時～16時

【場所】山崎本社みんなのあいプラザ

【相談員】司法書士

【申込受付】12/1(金)～

【申込】廿日市市成年後見利用促進センターTEL 20-5176

9月27日、10月13日に廿日市市内の企業の協力を得て、市社協と関わりがある10代から30代までの若年層を対象に、就労支援を目的とした「企業見学会」を開催しました。

9月27日午前はゆめタウン廿日市を見学しました。同店の支配人空健司さんにゆめタウンの母体である(株)イズミの歴史について映像を交えて説明していただけ、1946年からの歴史に「重み」を感じました。その後、お客様でにぎわう総菜部門や鮮魚部門などの各部署を回り、それぞれの仕事について説明を受けました。普段、買い物で利用している店舗の裏側を見学し、参加者は「お店の裏側はこんなふうになってるんだね」と店舗の大きさに驚いていました。また作業しているスタッフの姿を見て「自分にできるかな」や「皆さん手際よく仕事をし

ている」など、それぞれ感想を話していました。



改めてゆめタウンの「すごさ」を知りました

ゆめタウンの見学後は昼食です。「自然のめぐみキッチン」のオーナー小林めぐみさんから、地元の食材を使った美味しいお弁当を提供していただきました。

午後はイワタ木工を訪問しました。イワタ木工では、廿日市市が発祥であるけん玉やオブジェなどを製作しています。

まず、オブジェに囲まれたオフィスで、取締役岩田麻美さんからイワタ木工について映像を観ながらお話を聴きました。

工場内の作業現場ではい

ろいろな製品の製造工程を見学し「職人の技」を見せてもらいました。フラワーベースの製造工程では、代表取締役の岩田知真さんが自ら作業工程を見せてくださいました。ミリ単位の作業に参加者も感動していました。



職人技を見て感動!

続いて10月13日の午前には、安芸グランドホテルを訪問し管理課課長代理越水将博さんに案内していただきました。

フロントでは、たくさんのお客様が来館される中、臨機応変に対応しなければならず、非常に高い能力を求められる仕事だと改めて感じました。

レストランや調理場では、1日500食にもおよぶ食事を作っていると聞き、みんな驚いていました。



ホテルの仕事の多さに驚いていました

最後に訪問したカルビー広島工場では、「かつぱえびせん」の歴史や製造工程を映像で学びました。映像の中にはかつぱえびせんに関するクイズもあり、楽しく知識を深めることができました。

続けて、社員の皆さんが工場に入る前に入念に消毒などしている姿や、かつぱえびせんの実際の製造工程を見学しました。普段食べられているお菓子ができるところを見て、そこで働く人たちの様子や機械作業にみんな感心していました。

参加者は「各企業のごことは知っていても、どんな仕事をしているかわからないことが多い。今回の企業見学会で仕事に対する意識が変わった」と話されました。



今後も市内の企業の皆様と定期的に見学会等の企画を開催していきます。

最後に、お忙しい中ご協力いただいた企業の皆さま、ありがとうございます。

この記事に関連する詳しく内容は市社協ホームページに掲載しています。(左の二次元コードから)



のびる愛の手

令和5年8月11日～令和5年10月10日

次の方々から、市社会福祉協議会に温かいご寄付をいただきました。誠にありがとうございました。

本会への寄付金については、所得税・法人税の寄付金控除が受けられます。寄付金は各地域の事業のために使われます。

(金一封の方は金額表示がありません。)

《一般寄付》

氏名 (コメント) 金額等

【廿日市地域】

麦石 淑子様(社会福祉のために)

(株)アッシュ様

匿名 (障がいをお持ちの方の手助けのために)
(フードバンク事業に) 100,000円

【大野地域】

匿名 2件

匿名 (障がい児の手助けのために) 2件

氏名 (故人名) 金額等

【廿日市地域】

匿名 1件

【佐伯地域】

益本 伸治様(益本 治子様)広島市

小田 信之様(小田 富恵様)浅原

高下 和儀様(高下 學様)浅原

八重桜節子様(中井 保様)津田

山村 一志様(山村 直子様)友田

山本 朗様(山本 太郎様)沖塩屋

【宮島地域】

亀井 茂男様(亀井 芳子様)幸町西表

認知症に関する

講演会・講座のご案内

①「誰もが安心して暮らせる廿日市を考えるつどい」

認知症は、誰でもなる可能性がります。自分や身近な人が認知症になったら、どのような生活をしたと考えるでしょうか?46歳で認知症と診断され、現在は認知症当事者として啓蒙活動を展開している下坂厚さんの実体験をお聴きし、「認知症になっても安心して暮らせる地域」を一緒に考えてみませんか?

②「認知症サポーター養成講座」

この講座は、認知症に関する正しい知識や適切な対応を学び、認知症の当事者やその家族への理解を深めることを目的としています。今回は野村病院理事長の野村陽平さんから認知症の症状、接し方、認知症に関する社会資源などについてお話しいただきます。

日時 ①12月10日(日)13時30分～15時30分
②12月21日(木)13時30分～15時

講師 ①認知症当事者 下坂厚さん
②野村病院理事長 野村陽平さん

場所 山崎本社みんなのあいプラザ
①1階多目的ホール
②3階講座室

対象 どなたでも

申込み 20-0294

こちらからもお申込みできます



県内9JAは、令和5年4月1日に合併して「JAひろしま(ひろしま農業協同組合)」としてスタートしました



はぐくもう、真心をこめて あなたの未来

本店	東広島市西条栄町10-35	082-422-9595
佐伯中央地域本部	廿日市市宮内4473-1	0829-39-3232

「なかなか聞けない 知的発達障がい児の性のはなし」

障がいのある子どもの親として、どのように伝えていけばいいのかが難しい「性」に関することについて、長年障がい者支援に携わってこられた金丸博一さんをお招きしてわかりやすくお話しいただきます。

日時 令和6年1月30日(火)
10:00～12:00

会場 山崎本社みんなのあいプラザ
2階 健康指導室※オンライン参加可

講師

コンサルテーション
サポート森の入口
代表 金丸 博一さん

要申込



<社会福祉法人 廿日市市社会福祉協議会 窓口等一覧>

私たち廿日市市社会福祉協議会は、地域の皆様と一緒に地域福祉の推進に取り組む民間の団体です。

総務課・地域福祉課	〒738-8512 新宮一丁目13番1号	TEL(0829)20-0294
はつかいちボランティアセンター	〒738-8512 新宮一丁目13番1号	TEL(0829)20-0294
佐伯事務所	〒738-0222 津田4109番地	TEL(0829)72-0868
吉和事務所	〒738-0301 吉和1771番地1	TEL(0829)77-2883
大野事務所	〒739-0492 大野一丁目1番1号	TEL(0829)55-3294
宮島事務所	〒739-0506 宮島町960番地2	TEL(0829)44-2785
はつかいち生活支援センター	〒738-8512 新宮一丁目13番1号	TEL(0829)20-4080
廿日市市成年後見利用促進センター	〒738-8512 新宮一丁目13番1号	TEL(0829)20-5176
業務時間 8:30～17:15 休業日 土曜日、日曜日、祝日、12月29日～1月3日		

生協ひろしま

移動店舗

ぷちこ～ぷ

「近くに生鮮商品売っている店がない」「車に乗れないから遠くの店まで買い物に行けない」そんな声にお応えて、生協ひろしまでは移動店舗事業を行っています。お買い物不自由な方の支援と地域コミュニケーションの場をめざしています!



〒739-0495
広島県廿日市市大野原1-2-10
TEL0120-500-935
http://hiroshima.coop

ひきこもり家族の会

【日時】12/23(土)1/27(土) 10時～12時

【場所】山崎本社みんなのあいプラザ

学校に行っていない子どもの暮らしを考える親の会

【日時】12/17(日)1/28(日) 13時30分～15時30分

【申込】はつかいちボランティアセンター TEL20-0294

一緒に話しませんか?
不安や悩みを
共有しましょう!

「にじのえき」と「友和小学校」
2つのニーズがつながる!

佐伯地域にある作業所「にじのえき」(社会福祉法人桜虹会)の利用者が9月25日、友和小学校で図書室のリニューアル作業をお手伝いしました。

「図書室の柱の高いところのペンキ塗りを手伝ってもらえないだろうか?」と小学校からのお話。「地域で何か役に立ちたい」と「にじのえき」が手を挙げました。



空気が入らないように…

作業当日、作業所身長1、2番の高さを誇る森本義成さんと田中慎さんの二人が参加しました。



高いところは得意なので、楽しかったです!と森本さん

最初は廊下の作業。慎重に長さを測って、シートを貼っていきます。休憩時間の子どもたちから「すごい!」と歓声が上がりました。
柱のペンキ塗りでは長身を活かして天井まで一気に塗っていきましました。柱を1本と壁の高い部分塗り終わるともうお昼。まだやりたい気持ちも少し残しながら友和小学校を後にしました。



ハサミで切ったり難しかったですけど、がんばりました!と、田中さん

◆にじのえき 施設長
丸山 文枝さん
今回は地域貢献の場をいただきありがとうございます。にじのえきは子どもたちの通学路にあります。登下校で困ったことがあれば、気軽に立ち寄ってください。

◆友和小学校 校長
空田 由美さん
本当にありがとうございます。子どもたちが読書に親しめる図書室になったと思います。今後ともよろしくお願いいたします。

医療法人ハートフル
アマンナビテーション病院
廿日市在宅総合ケアセンターあまの

在宅医療で地域を支えます

福祉のことなら何でもご相談ください!
社会福祉法人 三篠会
ふれあいライフ 原

●介護老人保健施設 ●障害者支援施設
●特別養護老人ホーム ●重症児・者 福祉医療施設

職員・ボランティア募集中

ふれあいライフ原 検索 広島県廿日市市原926-1
【宮島スマートI.Cから車で5分程度です。】
tel.0829-38-3333

内覧随時受付中

サービス付き高齢者向け住宅
光風舎 新館

全室個室
デイサービス併設
無料体験有り
(食事、マッサージ、送迎)

入居者募集中

廿日市市串戸5丁目11-14 TEL **32-0266**
JR宮内串戸駅から徒歩5分 (0829) **32-0266**

ともにまなび ともに成長し ともにしあわせに
YUWANO SATO

社会福祉法人 友和の里

生活支援員、給食調理員 スタッフ募集中!!

- 生活介護事業
- 障害者支援施設
- 短期入所事業
- 指定特定相談支援事業
- 共同生活援助事業

廿日市市友田218-38 ☎0829-74-2157

ここで踏みだす大切な一歩を、私たちといっしょに。

見学・入塾相談もお気軽にご相談ください! 無料受付中

立ちどまっているなら、そこが新しいスタートラインだ。

小学生・中学生 個別指導塾【スタディオーク】
STUDY WALK

- 個別学習指導 ●コミュニケーションプログラム
- 基礎体力プログラム ●社会体験プログラム ●訪問・送迎型学習支援
- ICT教材を活用した在宅学習支援

Tel.0829-40-1150 受付時間/9:00~18:00 (土日祝除く)
〒738-0222 広島県廿日市市津田596-1

医療法人社団友和会
串戸心療クリニック

訪問看護ステーション 和み

精神科デイケア 叶え

廿日市市串戸4丁目2-16 ☎0829-30-6014
宮内串戸駅より徒歩約5分

— 私たちも地域福祉活動を応援しています —